

妊婦健診の際に行う 子宮頸がん検診・HPV 検査について

子宮頸がんは、子宮の入り口にできるがんで、主にウイルスの感染が原因です。**自覚症状がないまま進行する・発症年齢が女性の出産年齢と重なる**、という特徴があります。

松江市では、妊婦一般健康診査（1回目）に含まれている子宮頸がん検診に併せて、25歳以上の人へは HPV 検査を実施しています。

子宮頸がん検診・HPV 検査ともに陰性であれば、推奨される子宮頸がん検診は**3年後**となりますので、ぜひこの機会に受診しましょう。

検診・検査の種類	対象者	料金
子宮頸がん検診	妊婦全員	無料 (妊婦一般健康診査に含まれます)
HPV(ヒトパピローマウイルス)検査	25歳以上の人	800円

★HPV 検査が対象外となる人がいます★

- ① 24歳以下の人
- ② 松江市が実施する子宮頸がん検診等で「3年後受診」判定となり、まだ3年が経過していない人
- ③ 今年度中に「がん検診等受診券」を使って既に HPV 検査を受診した人

★HPV 検査が無料となる人がいます★

- ① 今年度の4月1日現在 25歳・30歳・35歳・40歳・45歳・50歳の人
妊婦健診受診券の HPV 検査の欄の「無料」に○があります。
- ② 以下のいずれかを持参されると無料になります。
 - ・ 市民税非課税世帯等無料受診券（事前申請が必要です）
 - ・ 生活保護受給証明書
 - ・ 福祉医療費医療証（資格証）

※松江市・安来市・出雲市・米子市以外の医療機関では、HPV 検査ができない場合があります。
受診する医療機関へお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

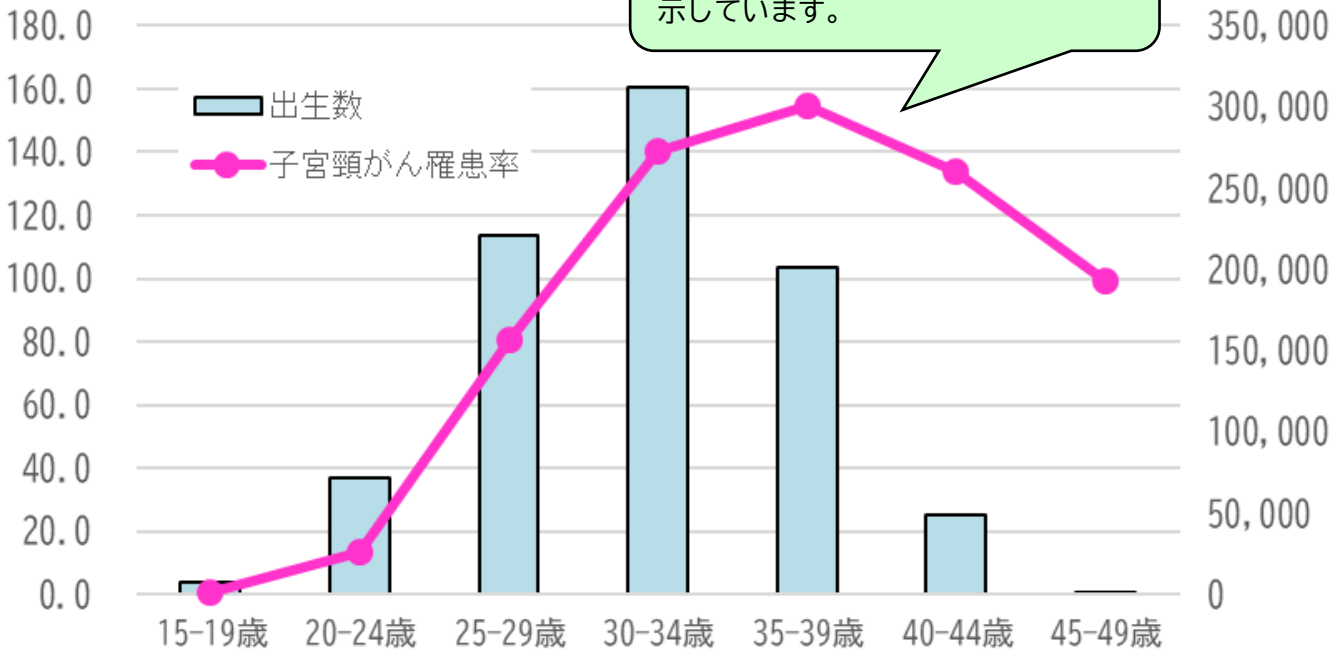
松江市健康推進課 保健企画係 ☎ (0852) 60-8174

あなたの子宮を守るために HPV 検査を受けましょう！

子宮頸がん罹患率

(人口10万人対 上皮内がんを含む)

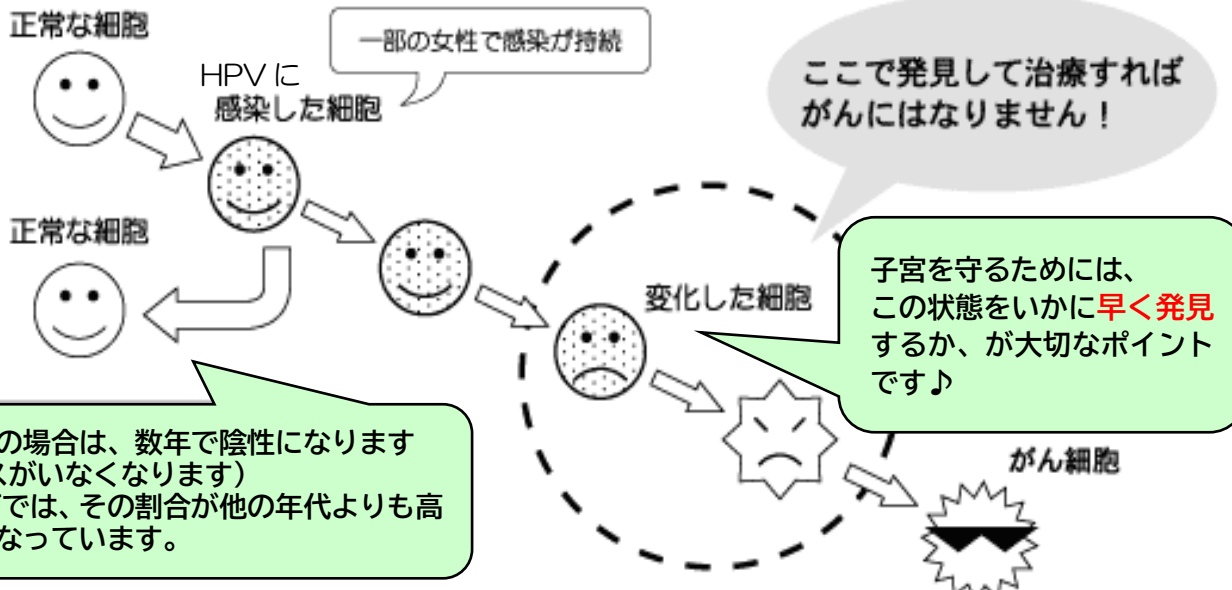
出産年齢と子宮頸がんにかかる年齢のグラフ曲線が、ほぼ同様の傾向を示しています。



国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」 全国がん登録に基づく全国がん罹患数・率 2016-2019年
厚生労働省 人口動態統計 母の年齢別出生数 2019年 より作図

あなたの子宮を守るためには、**がんになる前の状態で見つけることが大切！**

子宮頸がんになるまで



ほとんどの場合は、数年で陰性になります
(ウイルスがいなくなります)
24歳以下では、その割合が他の年代よりも高い割合となっています。

- ★HPV 検査はウイルスがいなくなっているか確認する検査です。
- ★HPV 検査が陽性でも、子宮がん検診を毎年受けていれば、早期発見できます。